

インターネットTV授業 技術

(1) ねらい メールソフトウェアを操作し、情報を交換・まとめることができる。

(2) 学習過程

学習活動	形態	個に対する配慮と評価	資料・準備
1 今日の課題を確認する。	一斉	・自己評価カードで確認することによって、本時の課題を明確にする。	自己評価カード
電子メールを活用しよう ~男鹿南中学校を知ろう~			
2 メールの文章について、説明を聞く。	一斉	・今田先生からメールの文章の作成の仕方について説明していただく。	TV会議システム
3 質問する内容を考えて、文章にする。	グループ	・メールの内容についてアドバイスを行う。 ・今田先生からアドバイスをしていただく。	学習プリント
4 メールを送信する。	グループ	・聞く人がわかりやすい文章にするよう助言する。	
5 メールを受信する。	グループ	・受信したメールから得た情報をまとめるよう助言する。	
6 グループ毎に情報をまとめる。	グループ	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> ネットワークなどの便利な点を考え、積極的に利用しようとしている。 関心・意欲・態度 / 観察 メールソフトウェアを操作できる。 生活の技能 / 実技 </div>	
7 発表	グループ	・グループの代表が発表しやすい環境を作る。	
8 男鹿南中学校の生徒と画面を通してあいさつする。	個別	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 電子メールを利用して得た情報を、分かりやすくまとめることができる。生活を工夫し創造する能力 / 学習カード メールソフトの操作方法について説明することができる。知識・理解 / 学習シート </div>	TV会議システム
9 まとめ		・スムーズに移動できるよう配慮する。 ・自己評価カードに記入し、本時を振り返る。	自己評価カード